

私たちの町の遺跡

二本木発掘物語

■第3話「発掘！大変ダ！」

〈雨ニモマケズ 風ニモマケズ 雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ…〉

発掘調査は屋外作業です。真夏の灼けついた、はたまた真冬の凍てついた地面でも、這いつくばって土を掘る。

〈ヨクミキキシワカリ ソシテワスレズ…〉

発掘調査は情報を集める作業です。調査時によく観察し、ああでもない、こうでもないと頭をひねり、間違いのないよう記録する。

〈東ニ病氣ノコドモアレバ… 西ニツカレタ母アレバ…〉

発掘調査は大勢の人でやる作業です。こっちで作業の指示を出し、向こうでなんか見つかったと呼ばれて駆けつけ、夜にひとりで整理する。

〈ミンナニテクノポートヨバレ ホメラレモセズ…〉

発掘調査はやはり特殊な作業です。ちょっと変わった人とみられ。時には土埃や騒音の苦情を受ける。大発見があっても遺跡が褒められ、担当者が褒められることはない。

なんでも同じですが、仕事は大変ですよ。

上司ニモ負ケズ 先輩ニモ負ケズ 年齢ニモ 期限ニモ負ケヌ サウイフモノニ ワタシハナリタイ。

熊本市文化振興課埋蔵文化財調査室 原田範昭氏

◆次回からは二本木遺跡の注目テーマを紹介していきます

発掘担当は
なにかと大変

